

緑鷹祭がよいよ明日に迫りました。ステージ発表の練習は10月に入ってからでしたが、発表を見据えて、1学期から「総合的な学習の時間」に取り組んできた学年もあります。劇ではない形でのステージ発表を模索した学年もあったようですが、最終的には全学年とも劇での発表ということになりました。今年も演劇的パフォーマンスユニット PUYEY (ぷいえい) の高野桂子(ケチャ)さんと五島真澄(マッシー)さんに3日間来ていただき、各学年6時間の指導をしていただきました。

劇の見どころを各学年の代表生徒に聞きました。



8年生の練習の様子

7年生 劇場版 蜂の巣城の闘い

劇の見どころは2つあります。コミカルな場面が比較的多いけど、暗い雰囲気のある場面もあり、様々な場面があるので、表情豊かに見ることができると思います。2つ目は照明です。今回の劇は照明がかなり活躍します。少し注目して見てほしいです。これら以外にも身振り手振りの演技にも注目してください。(栗野 武美くん)

8年生 夢の修学旅行

私たちは、「修学旅行」をテーマに劇を作り上げました。ある日、主人公のもとに届いた1通の怪しい手紙。この手紙をきっかけに、主人公は不思議な世界に迷い込みます。そこで出会う個性的な人々と協力しながら脱出を目指します。会場のみなさんに協力していただくことも…。ぜひご覧ください。(吉野 可純さん)

9年生 ルックバック

私たち9年生の劇は、漫画を基に自分たちで台本を作りました。劇の中には大山町の魅力を伝える場面があります。その他にもオリジナルで考えた9年生全員でのダンスは必見です。ぜひ楽しみにしてください。(高村 陽さん)



ケチャさんとマッシーさんからのコメント

回を重ねるたびに表現力が豊かになり、一緒にやっているととても楽しかったです。本番を楽しみにしています。



劇のアドバイスを受ける7年生

今年のエンディングでは、くす玉に代わる新しい趣向があるみたいです。

23日(水)紅白対抗合唱発表会を行いました。緑鷹祭での合唱曲「変わらないもの」を紅白に分かれて練習し、その練習成果を発表しあう会で、昨年まで行っていた「合唱コンクール」に代わるものです。審査の結果、同得点で両団とも優勝となりました。

紅白対抗合唱発表会では、引き分けになってびっくりしました。場が温まった感じがして、私自身も少しリラックスできました。

9年生 金古七海さんの感想

